

老いと ぼけに 沿う

家族介護に潜む愛とワナ

2024年
11月29日
(金)

18時30分開始

一般参加・動画配信：千円（動画は後日配信）

場所：小田南生涯学習プラザ（尼崎市長洲中通1-6-10）

時空を超え『いま、ここ』を生きているといわれる老いとぼけの世界。

介護現場にはたくさんのエピソードがあり、お年寄りはその身体と行動で大切なことを教えてくれています。それに私たちは気付くことができるのでしょうか？ ケアは成果を求めないこと。でも愛あればこそ、望ましい結果を求めてしまいます。

家族ならば、なお一層です。

老いとぼけに沿うの真意を講師の体験を通してお話を伺います。



講師 村瀬孝生 氏

1964年生まれ。島根県出身。東北福祉大学を卒業後、飯塚市内の特別養護老人ホームに就職。95年、福岡市の宅老所よりあいに転職した。現在、よりあい、第2宅老所よりあい、特別養護老人ホーム「よりあいの森」の3施設の統括所長を務める。介護支援専門員。NHKのハートネットTV「よりあいの森 老いに沿う」で紹介された。著書に「シンクロと自由」「ぼけてもいいよ」など

主催：ひまわりの家園田

共催：尼崎市小田地域課・高齢介護課

後援 尼崎市主任介護支援専門員連絡協議会

申し込み：QRコードから

問い合わせ：sonoda.himawarinote@gmail.com

064977-7961（火・土の13～17時）

申し込みはコチラ



この事業は、（公財）コープともしびボランティア振興財団の「ともしび助成金」を活用し実施しています